

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成30年度 目標	平成30年度 取組状況（中間）	平成30年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
【第一の柱】 医療スタッフの 人材確保と育成	医師の増員	常勤医師の増員	平成27年度～	平成31年4月1日 常勤医師 76人	平成30年10月1日現在 常勤医師70人 ※前年同期 常勤医師68人			病院総務課		
		初期臨床研修医の受入枠の 拡充	平成27年度～	初期研修医 1名以上確保	10月18日の初期臨床研修医マッ チング結果により、2人の初期臨床 研修医の受入れが決定し、その後の 二次募集にて2人の受入れが確定す る。計4名となる。			教育研修・病院事 業管理室		
		指導医及び専門医の資格維 持及び取得の支援	平成27年度～	指導医・専門医の資格取 得・更新	各学会・研修会等への参加の支 援（61名、延148件）			教育研修・病院事 業管理室		
		医学生修学資金貸与制度の 創設と活用	平成27年度	新規 4名に貸与	9月末現在貸与人数 継続 11名 新規 2名 残り2名の貸与を目指し調整中			教育研修・病院事 業管理室		
		医師の研究・技術向上 の支援	平成27年度～	研究制度の活用 昨年度（21回）以上の活用	9月末現在 制度活用 延20回			病院総務課		
		シミュレーション機器の購 入・充実	平成27年度	平成27年度整備終了	—	—	—	教育研修・病院事 業管理室	—	—
		医師事務作業補助者（医療 秘書）の増員	平成27年度～	医師事務作業補助者の増員 平成27年4月1日現在 18人	10月1日現在 24人			医事課		
		リクルート活動の強化	関連医局との連携強化	平成27年度～	関連大学（慶應義塾大学、 浜松医科大学、東海大学、 北里大学）への訪問を実施	慶應義塾大学、浜松医科大学への訪 問（延べ9回）を実施。引き続き関 連大学（慶應義塾大学、浜松医科 大学、東海大学、北里大学）への訪 問を予定している。		教育研修・病院事 業管理室		
			幅広い人材募集・確保	平成27年度～	紹介件数 10件 採用 1名以上	10社の斡旋会社と契約締結 紹介件数 2件 引き続き採用に向けて医師リクル ートを実施する。		教育研修・病院事 業管理室		
		組織の設置と医療ス タッフの育成	医療の質の向上と医療ス タッフの育成による院内活 性化	平成27年度～	医療情報収集や分析 院内臨床指標の作成や公開 院内研修等の企画実施	・医療情報の収集・分析 DPCデータや市内公的病院の患者数等 の分析を四半期毎に実施している。 ・臨床指標の作成公開 平成29年度分は、平成31年3月まで に公開を予定している。 ・院内研修 BLS（一次救命処置）、NCP R（新生児蘇生法）を毎月実施。 ・その他 eラーニングを利用し、医療技術 や臨床手技について質の高い医療を 目指している。		教育研修・病院事 業管理室		
	女性医師・看護師等の 就労支援と離職防止	院内保育所の機能充実策の 検討	平成27年度～	院内保育所の保育内容（保 育時間・受入体制）の充実	・平成30年10月1日から保育時間 を18：15まで30分延長した。			病院総務課		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成30年度 目標	平成30年度 取組状況（中間）	平成30年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
	職場環境改善に関するアンケートの実施	看護職員に対して職場環境改善に関するアンケートを、退職予定者には退職理由のアンケートを行い、現状把握をしたうえで、勤務体制や処遇改善等の離職防止改善策を検討し、離職率を抑える。	平成27年度～	・アンケート調査結果（休暇の取得、上司との人間関係を踏まえて、職場環境の改善を実施する） ・離職率10%以下	・ワーク・ライフバランスを推進すべく有給休暇の取得促進（中間期平均3.82日取得） ・新人看護師の定着を図るため、新人看護師とのヒアリングを実施。			看護部 教育研修・病院事業管理室		
	離職した看護師への声かけ	離職した看護師に対し積極的に声かけをおこない、再就職を促すとともに、勤務時間の自由がきくパート看護師の確保を進めていく。	平成27年度～	離職した看護師への働きかけの拡充	県看護協会（再就業支援事業）主催の事業（相談業務、施設見学等）に参加し、再就職を希望する看護師へ当院をPRを実施予定。			看護部 教育研修・病院事業管理室		
	看護職員の負担軽減	看護職員の負担軽減のために、看護補助員の業務を明確化するとともに、継続的に増員を図る。	平成27年度～	看護補助員の必要数確保	ハローワークへの求人登録、当院HPへの募集掲載を本年実施。 H30.10月1日現在 45名 H30.3月末現在 47名 (4月以降 退職者2名)			病院総務課		
	看護師や助産師の確保と育成	清水看護専門学校の学生の実習を積極的に受け入れる。	平成29年度～	看護学生臨地実習の受入れ	1年生：41人 2年生：41人 3年生：37人 各学年の臨地実習を実施			看護部 教育研修・病院事業管理室		
病棟薬剤師の配置	病棟薬剤師の配置	薬物療法の高度化が進み、医療の質の向上や医療安全の観点から病棟薬剤師の配置が必要となっている。入院患者への服薬指導や処方薬管理の充実を図り、副作用発見、服薬に関連した事故防止、医師・看護師の負担軽減のために、各フロア1名の病棟薬剤師を配置を目指していく。	平成27年度～	病棟薬剤師5人の配置 薬剤師数（目標） H27.4.1現在 19人 H31.4.1現在 25人	平成30年10月1日現在 24人 採用試験1回実施 平成31年度採用予定者3名確保、2名退職予定 ※H31.4.1には薬剤師数25人となるので病棟薬剤師の配置を実施予定			病院総務課		
リハビリテーションスタッフの増員	リハビリテーションスタッフの増員	平成27年4月に、回復期リハビリテーション病棟の機能強化、急性期リハビリテーションの拡充、及び地域包括ケア病棟の設置に必要なリハビリテーションスタッフを確保していく。	平成27年度～	計画に基づくリハビリスタッフの増員（目標）（3名）	平成30年10月1日現在 33人 採用試験1回実施 平成31年度採用予定者 理学療法士1名、作業療法士2名確保 ※H31.4.1 リハビリスタッフ36人			病院総務課		
研修の充実	研修の充実	研修会等への参加、学会での演題等の発表を促し、指導医及び専門医などの各種資格取得を支援する。	平成27年度～	研修会への参加、学会発表の支援	学会発表のための資料作成、旅費、参加費等のサポートを実施。 (61名、延148件)			教育研修・病院事業管理室		
	認定看護師や認定薬剤師等スペシャリストの資格取得及び育成の支援	高度専門化が進む医療現場において、医療の質向上のために認定看護師や認定薬剤師等スペシャリストの資格取得及び育成を支援する。主に集中治療室やがん分野など、当院に必要な専門分野の認定看護師を、計画的に育成する。また、資格が効果的に発揮できる機会提供と配置を行うことで職員のモチベーションの向上に繋げるとともに、院内研修等の様々な活動を通じて職員全体のスキルアップを図っていく。	平成27年度～	認定看護師・認定薬剤師の資格取得 1名以上	7月に認定看護師資格取得1名（緩和ケア） 来年度の資格取得を目指し、9月から看護師1名を認定看護師教育機関に派遣中			教育研修・病院事業管理室 病院総務課		
	患者サービスの向上と働きやすい環境づくり	患者サービスの向上、働きやすい環境、区民に対しての情報発信、また経営などについて、広く職員で意識を共有し、委託職員を含む病院で働く全職員の接遇や改善に関する意識を高めていく。	平成27年度～	接遇改善に関する意見を共有し、対応策及び改善策の実施並びに周知	・ご意見箱等においていただいたご意見をもとに、所管部署、院内委員会で改善策を検討、実施し、院内職員に周知 ・院内正面玄関付近にて、ご意見の内容及び対応策を掲示 ・年度当初の新人職員研修において接遇研修を実施予定			病院総務課		
	研修体制の充実	事務職員のスキル向上のため研修体制の充実を図る。	平成29年度～	各種研修会の開催	・8月7日予算編成事務研修会を開催（7名参加） ・経費縮減を図るためのスキル向上を目的に各種研修会に参加 ・11月5日から9日H30年度第1回保険診療に関する研修会を開催（286人参加（平成31年3月頃に第2回開催予定）			病院総務課 病院施設課 医事課		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成30年度 目標	平成30年度 取組状況（中間）	平成30年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
【第二の柱】 「病床機能の再編と機能の強化」	急性期病床の機能強化	集中治療室の充実	平成29年度～	病床利用率 集中治療室 71.7%	病床利用率 9月末現在 集中治療室62.6%			医事課		
		病診連携・病病連携の推進	平成27年度～	紹介率の向上 紹介率 57.0% 逆紹介率 87.5%	9月末現在 紹介率 59.5% 逆紹介率 99.2% 12月末現在 紹介率 61.6% 逆紹介率 104.9%			医事課 地域医療支援室		
		高度医療機器の整備	平成27年度～	医療機器等の更新・新設等	9月末現在 全身用コンピュータ断層撮影装置、 放射線治療装置等の医療機器等購入 48件について契約締結済			病院施設課		
	回復期リハビリテーション病棟の機能強化	早期リハビリテーションの実施	平成29年度～	病床利用率 回復期リハビリテーション病棟 88.7%	病床利用率 9月末現在 回復期リハビリテーション病棟 83.1%			医事課		
		リハビリテーションスタッフの増員（再掲）	平成27年度～	計画に基づくリハビリスタッフの増員（目標）（3名）	平成30年10月1日現在 33人 採用試験1回実施 平成31年度採用予定者 理学療法士1名、作業療法士2名確保 ※H31.4.1 リハビリスタッフ36人			病院総務課		
	地域包括ケア病棟の設置と機能強化	地域包括ケア病棟の充実	平成27年度～	病床利用率 地域包括ケア病棟 83.3%	病床利用率 9月末現在 地域包括ケア病棟88.5%			医事課		
		在宅復帰に向けた支援	平成27年度～	在宅復帰率 70%	9月末現在 在宅復帰率 96.4%			医事課		
	センター化の推進	センター化の推進	平成28年度～	平成29年度の入退院支援センターの設置にて整備終了				病院総務課 病院施設課 医事課 教育研修・病院事業管理室		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成30年度 目標	平成30年度 取組状況（中間）	平成30年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント																				
【第三の柱】 「地域連携の推進と安心・安全な医療の提供」	地域連携の推進	紹介率の向上 地域医療支援病院としての機能を維持・強化し、紹介率を向上させる。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> <td>H32</td> <td>H33</td> </tr> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>55.0</td> <td>56.0</td> <td>57.0</td> <td>58.0</td> <td>59.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> <td>87.5</td> </tr> </table>		H28	H29	H30	H31	H32	H33	紹介率 (%)	55.0	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0	逆紹介率 (%)	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	平成27年度～	紹介率の向上 紹介率 57.0% 逆紹介率 87.5%	9月末現在 紹介率 59.5% 逆紹介率 99.2% 12月末現在 紹介率 61.6% 逆紹介率 104.9%		医事課 地域医療支援室		
		H28	H29	H30	H31	H32	H33																							
	紹介率 (%)	55.0	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0																							
	逆紹介率 (%)	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5																							
	病診連携の推進	医師会との定期的な協議会の開催、オープンシステムの推進、地域連携パスの運用、研修会等の周知などにより、病診連携を推進する。	平成27年度～	協議会の開催（年1回） 交流会の開催（年1回）	6月25日 清水医師会 清水病院 病診連携協議会開催(医師会9名、当院15名の医師 他計24名参加) 7月26日 清水地区病診連携交流会開催(医師会45名、歯科医師会14名、当院医師53名、当院看護師8名、他12名合計132名参加)		地域医療支援室																							
	地域の医療機関との連携	地域の医療機関と連携を強化し、退院患者のケア情報や地域の介護・福祉施設等の状況など幅広い情報の交流に努める。	平成27年度～	関係機関との情報交換会の実施（年2回）	7月24日 第1回清水病院医療・介護・福祉連携協議会開催(院外委員9名、院内委員等12名計21名参加) 第2回 平成31年1月開催予定		地域医療支援室																							
	医療ソーシャルワーカーの増員	退院支援など医療福祉相談業務を強化し、患者の在宅復帰への促進を図るため、医療ソーシャルワーカーを増員する。	平成27年度～	組織体制・人員体制の整備 平成27年4月 9名（兼務2名）	10月1日現在 医療ソーシャルワーカーは10名（兼務2名）体制。		病院総務課 医事課																							
	医療安全対策の実施	安心・安全な医療提供	院内のインシデント・アクシデントや院外からの有用な情報などを収集・分析・活用し、医療スタッフへ迅速にフィードバックすることによって、より安心・安全な医療を提供していく。	平成27年度～	定期的な医療安全管理委員会の開催	医療安全管理委員会：6回開催済（月1回開催） 医療安全カンファレンス： 医療安全管理室 6回開催済 看護部 20回開催済		医療安全管理室																						
		患者の安全確保	患者の安全確保のために、医療スタッフ個人レベルでの事故防止、組織全体としてシステム改善に取り組んでいく。また、医療安全指針やマニュアルについて、定期的に見直しを図っていく。	平成27年度～	安全な医療のための文書集等の見直し	医療安全管理室要綱の改正を実施済 インフォームドコンセントのガイドライン及び手術部位・マーキング確認実施マニュアルを改訂済		医療安全管理室																						
		医療安全に関する研修会の開催	医療安全に関する研修会を定期的に開催し、職員の医療安全に対する意識をさらに高めていく。	平成27年度～	医療安全研修会の開催	全職員対象 : 1回開催済 / 3回 新人職員対象 : 7回開催済 / 9回 看護師希望者 : 1回開催済 / 4回 希望者 : 1回開催済 / 4回		医療安全管理室																						
院内感染防止対策の実施	院内感染防止対策の推進	様々な職種の職員で組織するチーム（ICT：感染制御チーム）で、臨床、施設設備など院内の環境チェックや感染防止対策の実施状況の確認などを行い、組織全体で情報の共有化を図り、院内感染防止対策を推進していく。	平成27年度～	委員会開催（毎月） ICTによる院内巡回（28回）	委員会・・・月1回（6回開催） ICT巡回・・・5チームが月1回 約2部署を巡回		院内感染防止対策室																							
	全職員を対象とした感染防止対策に関する研修会の開催	全職員を対象に、地域の医療関係者も招いて毎年研修会を開催し、院内感染防止対策の基本的考え方や最新の具体的方策について共に学び、地域全体として安全な医療を提供できるよう、院内感染の防止に努めていく。	平成27年度～	感染防止対策研修会の開催（年3回）	年3回の研修会を予定 第1回を5月に開催（257名参加） 第2回を9月に開催（196名参加） 第3回を2月に開催予定 ※研修会に参加できなかった職員向けビデオ上映又は資料研修を実施		院内感染防止対策室																							
災害拠点病院としての医療体制の充実	DMAT（災害派遣医療チーム）の登録	DMAT（災害派遣医療チーム）もう1チームの登録追加を目指す。	平成27年度～	DMAT隊員における体制強化	H30.9看護師1名を日本DMAT隊員として新たに登録した。 H30.9.30 13名（医師3、看護師7、ロジ3）		病院総務課																							
	市民と協働での地域防災訓練の実施や市民への啓発活動の実施	市民と協働での地域防災訓練や市民への啓発活動を実施することで、発災時の自助・共助・互助の精神を養う。	平成27年度～	各種防災訓練の実施	9月2日 静岡市総合防災訓練実施 12月2日 院内防災訓練実施 ※11月に静岡市立清水病院事業継続計画（BCP）を策定し、計画に基づいた訓練を12月2日に実施 トリアージに係る市政出前講座2回実施		病院総務課																							

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成30年度 目標	平成30年度 取組状況（中間）	平成30年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
	患者満足度の向上	患者さんによる医療サービスに対する評価、要望の把握	平成27年度～	患者満足度アンケート調査の実施 目標満足度 外来 4.00点以上 入院 4.00点以上 (5.00点満点)	患者満足度調査の実施 外来：平成30年11月26日～11月30日 入院：平成30年11月26日～12月26日			医事課		
	医療情報の発信	市民健康講座の開催	平成27年度～	市民健康講座の開催（年3回）	第1回「身近な泌尿器科のお話」を開催（7月21日）（221名参加） 第2回「最近話題の消化管疾患」を開催（11月17日）（238名参加） 第3回「未定」（3月頃開催予定）			病院総務課 医事課		
【第四の柱】 「病院施設の維持と機能向上」	病棟の改修	施設改修による入院環境の改善	平成27年度～	5階2病棟の改修	10月末までに5A病棟完了 11月より5B病棟改修に着手 31年2月中旬完了予定			病院施設課		
	病院施設の機能向上	病院施設の機能向上	平成29年度～	平成29年度整備終了	—	—	—	病院施設課	—	—
	施設の長寿命化	施設の長寿命化	平成27年度～	①北棟外1棟屋上防水改修 ②No.2エレベーター改修 ③中央監視装置改修	①11月に契約締結完了 ②4月に契約締結完了 ③9月に契約締結完了			病院施設課		
	駐車場の確保と整備	駐車場の確保と整備	平成29年度～	駐車場整備の検討	来院者の駐車場利用状況の確認			病院施設課		
【第五の柱】 「収支の改善」	【第一の柱】「医療スタッフの人材確保と育成」による効果（再掲）	常勤医師の増員	平成27年度～	平成31年4月1日 常勤医師 76人	平成30年10月1日現在 常勤医師70人 ※前年同期 常勤医師68人			病院総務課		
		リハビリテーションスタッフの増員	平成27年度～	計画に基づくリハビリスタッフの増員（目標）（3名）	平成30年10月1日現在 33人 採用試験1回実施 平成31年度採用予定者 理学療法士1名、作業療法士2名確保 ※H31.4.1 リハビリスタッフ36人			病院総務課		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成30年度 目標	平成30年度 取組状況（中間）	平成30年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
	薬剤師の増員	薬剤師の増員を目指し、各フロア1名の病棟薬剤師を配置していく。	平成27年度～	病棟薬剤師5人の配置 薬剤師数（目標） H27.4.1現在 19人 H31.4.1現在 25人	平成30年10月1日現在 24人 採用試験1回実施 平成31年度採用予定者3名確保、2名退職予定 ※H31.4.1には薬剤師数25人となるので病棟薬剤師の配置を実施予定			病院総務課		
【第二の柱】「病床機能の再編」による効果	病棟専従者の配置	リハビリテーションスタッフなどの病棟専従者の配置により、診療収入の増を図る。	平成27年度～	当初2名の配置であった地域包括ケア病棟のリハビリテーションスタッフを3名の増員（平成28年4月1日付）により配置完了	—	—	—	医事課 病院総務課	—	—
	病棟の機能分化及び連携	地域住民が地域において必要な医療を適切に受けられるよう、高度急性期から一般急性期や回復期、さらに在宅復帰を支援する病床に再編し、病棟ごとに機能分化及び連携させることで、病床を効果的に運用し、各病棟の病床利用率をあげていく。	平成27年度～	病床利用率 一般病棟(390床) 76.7% 集中治療室 71.7% 回復期リハビリ病棟 88.7% 地域包括ケア病棟 83.3%	9月末現在 一般病棟(378床) 77.3% 集中治療室 62.6% 回復期リハビリ病棟 83.1% 地域包括ケア病棟 88.5%			医事課		
	他の医療機関からの受入 (再掲)	他の医療機関からの急性期後の患者や在宅患者を積極的に受け入れ、患者増に繋げていく。	平成27年度～	紹介率の向上 紹介率 57.0% 逆紹介率 87.5%	9月末現在 紹介率 59.5% 逆紹介率 99.2% 12月末現在 紹介率 61.6% 逆紹介率 104.9%			医事課		
	医療機器の更新・増設 (再掲)	地域の基幹病院としての機能を強化し、地域医療ニーズに応えるために、高度医療機器を計画的に更新・増設する。MRI増設などにより、収入増に繋げていく。	平成27年度～	医療機器等の更新・新設等	9月末現在 全身用コンピュータ断層撮影装置、放射線治療装置等の医療機器等購入48件について契約締結済			病院施設課		
【第四の柱】「病院施設の維持と機能向上」による効果（再掲）	病院施設の機能向上	産婦人科病棟の改修にあわせてLDR室を整備し、個室分娩を可能にするとともに、安心安全快適な出産を提供し患者サービスの向上を図ることで、分娩件数を増やし収益増に繋げていく。	平成29年度～	平成29年度整備終了	—	—	—	病院施設課	—	—
材料費の削減	実態の把握と使用ルールの徹底	材料等の破損・廃棄薬品などの実態を把握し、使用ルールの徹底によるコスト削減を図る。	平成27年度～	材料費の削減 材料費比率21.6%	9月末現在 在庫量のスリム化、定数カートの見直し等を実施中			病院施設課		
	後発医薬品の採用の推進	後発医薬品の採用を推進し、薬品費の削減を図る。	平成27年度～	後発品置換え率80%（入院医療）	9月末現在 後発品置換え率83.2%			病院施設課		
未収金対策の強化	収納率の向上	徴収員や徴収委託会社による滞納抑制を図るとともに、新たな収納方法を検討する。	平成27年度～	第3次行財政改革前期実施計画の収納率 (現年) 99.04% (過年) 9.16%	電話、訪問による催告を実施 滞納整理強化月間として10月、12月に実施。また、平成31年2月に実施予定。			医事課		
適正な診療報酬の請求	診療報酬算定項目の確認	診療報酬上算定可能な項目のシステムチェックや対象リストによる確認等を実施し増収を図る。	平成27年度～	保険委員会によるチェックの実施	院内多職種による保険委員会を毎月開催し、ケーススタディを実施			医事課		
	業務に精通した職員の採用の検討	医事担当職員は高度な専門的な知識や医師との情報共有が求められるため、業務に専任可能で精通した職員の採用を検討する。	平成27年度～	専門職員の採用方針の検討	今後、職員の専門性向上のための採用を含めた施策を検討する。			病院総務課		

収支改善目標

(1) 医療スタッフの増員目標 (単位：人)

	H30計画	H30上半期実績	
医師	75	70	(-)
薬剤師	25	24	(2)
リハビリテーション	35	33	(2)

※右欄外括弧内の数字はH30. 4. 1採用予定者数

(2) 入院収益の目標 (病棟別)

①一般病棟

指標	年度	H30計画	H30上半期実績
病床数		390	378
病床利用率 (%)		76.7	77.3
年間患者数		109,167	53,482
入院単価 (円)		56,800	53,802
診療収入 (千円)		6,201,000	2,877,479

②集中治療病棟

指標	年度	H30計画	H30上半期実績
病床数		6	6
病床利用率 (%)		71.7	62.6
年間患者数		1,577	687
入院単価 (円)		94,000	92,635
診療収入 (千円)		148,000	63,640

③回復期リハビリテーション病棟

指標	年度	H30計画	H30上半期実績
病床数		44	44
病床利用率 (%)		88.7	83.1
年間患者数		14,200	6,691
入院単価 (円)		35,878	28,831
診療収入 (千円)		509,000	192,911

④地域包括ケア病棟

指標	年度	H30計画	H30上半期実績
病床数		35	35
病床利用率 (%)		83.3	88.5
年間患者数		10,600	5,671
入院単価 (円)		32,200	33,126
診療収入 (千円)		341,000	187,861

(3) 外来収益の目標

指標	年度	H30計画	H30上半期実績
診療日数 (日)		244	124
外来患者数 (人)		195,200	89,025
外来単価 (円)		12,770	14,195
診療収入 (千円)		2,493,000	1,263,742

(4) 材料費の目標

指標	年度	H30計画	H30上半期実績
材料費率		21.6	23.0
薬品比率		13.2	13.6
診療材料比率		8.2	9.3

(5) 紹介率・逆紹介率

指標	年度	H30計画	H30上半期実績
紹介率 (%)		57.0	59.5
逆紹介率 (%)		87.5	99.2